



平成 24 年 5 月 8 日

各 位

会 社 名 株式会社ナナオ
代表者名 代表取締役社長 実盛 祥隆
(コード:6737、東証第一部)
問合せ先 執行役員 経理部長 兼 IR 室長 出南 一彦
(TEL. 076-275-4121)

第四次中期経営計画策定に関するお知らせ

“ 1000 AGAIN! ”

当社は、2012 年度を初年度とする第四次中期経営計画(3ヵ年)を策定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 中期経営方針

第四次中期経営計画では、下記を方針として、当社が培ってきた、モニターを核とした映像機器の総合的な開発力・商品化力を最大限に發揮し、顧客からの圧倒的な支持を得続ける企業として事業基盤を一層強化してまいります。

- ① 日・欧・米・中のグローバル体制により、モニタービジネスの規模を拡大する
- ② 最先端を行く技術開発・商品力により、特定市場にて更なる圧倒的 No.1 の地位を確立する
- ③ 企画力・開発力を強化し、アミューズメント分野でのトップメーカーとしての地位を確固たるものにする

当社は、欧州において直接的なマーケティング・販売活動を行うことを目的として、2011 年度に販売子会社である EIZO Europe GmbH(ドイツ)及び EIZO Limited(イギリス)を設立しました。市場環境及び販売活動の変化に迅速に対応し、顧客ニーズにより速やかに応じることができる販売体制の強化を図ります。

重要戦略市場の一つである中国では、モニターの開発や部品の現地調達を推進することにより商品競争力を向上させるとともに、販路の拡大や製品ラインナップの拡充を推進いたします。成長を続ける中国市場において、地消地産型の生産・販売体制を確立し、医療市場のシェア拡大を目指してまいります。

調達・開発・販売・物流といった当社グループ全体としてのグローバル体制を一層確固たるものとし、海外売上高倍増を計画します。

また、特定市場(医療市場、グラフィックス市場、産業市場、及び ATC 市場)において、積極的な研究開発による商品付加価値の更なる向上と、新しいソリューションの提案・提供を継続し、圧倒的 No.1 の地位を強固にしてまいります。

2. 数値目標

本計画の最終年度となる 2014 年度には、売上高 900 億円、営業利益率 10% を目標といたしますが、新規開発技術と既存技術を融合させ、新規分野/市場を創出することにより、売上高 1,000 億円を目指します。

3. 株主還元方針

当社は、会社の成長に応じた安定的な配当を継続的に行うことを基本方針としてまいりました。

今後も、事業拡大のための設備や研究開発投資に必要となる内部資金の確保、財務状況及び将来の業績等を総合的に勘案しながら、配当や自己株式取得等の株主の皆様へ利益の還元を実施してまいります。

株主様への還元率(総還元性向)は、連結当期純利益の30%から40%の範囲を目標水準とし、それを達成すべく収益基盤の強化に努力してまいります。

(注)本計画に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

以 上

第四次中期経営計画

2012年度～2014年度

“ 1000 AGAIN! ”



株式会社ナナオ (6737)





目次

-
- I 中期経営方針
 - II グローバル体制
 - III 売上目標
 - IV 製品・事業別計画
 - V 研究開発
 - VI 株主還元方針

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

会計期間の表記

資料内の会計期間の表記は“F”を用いております。2014年度(2015年3月期)は“14F”となります。



I 中期経営方針

1. 日・欧・米・中のグローバル体制により、モニタービジネスの規模を拡大する
2. 最先端を行く技術開発・商品力により、特定市場にて更なる圧倒的No.1の地位を確立する
3. 企画力・開発力を強化し、アミューズメント分野でのトップメーカーとしての地位を確固たるものにする

●2014年度業績目標

売上高： 900億円

営業利益率： 10%

売上高1,000億円を目指して



II-1 グローバル体制

開発、販売、調達、生産、物流のグローバル体制により、
海外売上高を倍増！

売上目標 11F:197億円→14F計画:430億円

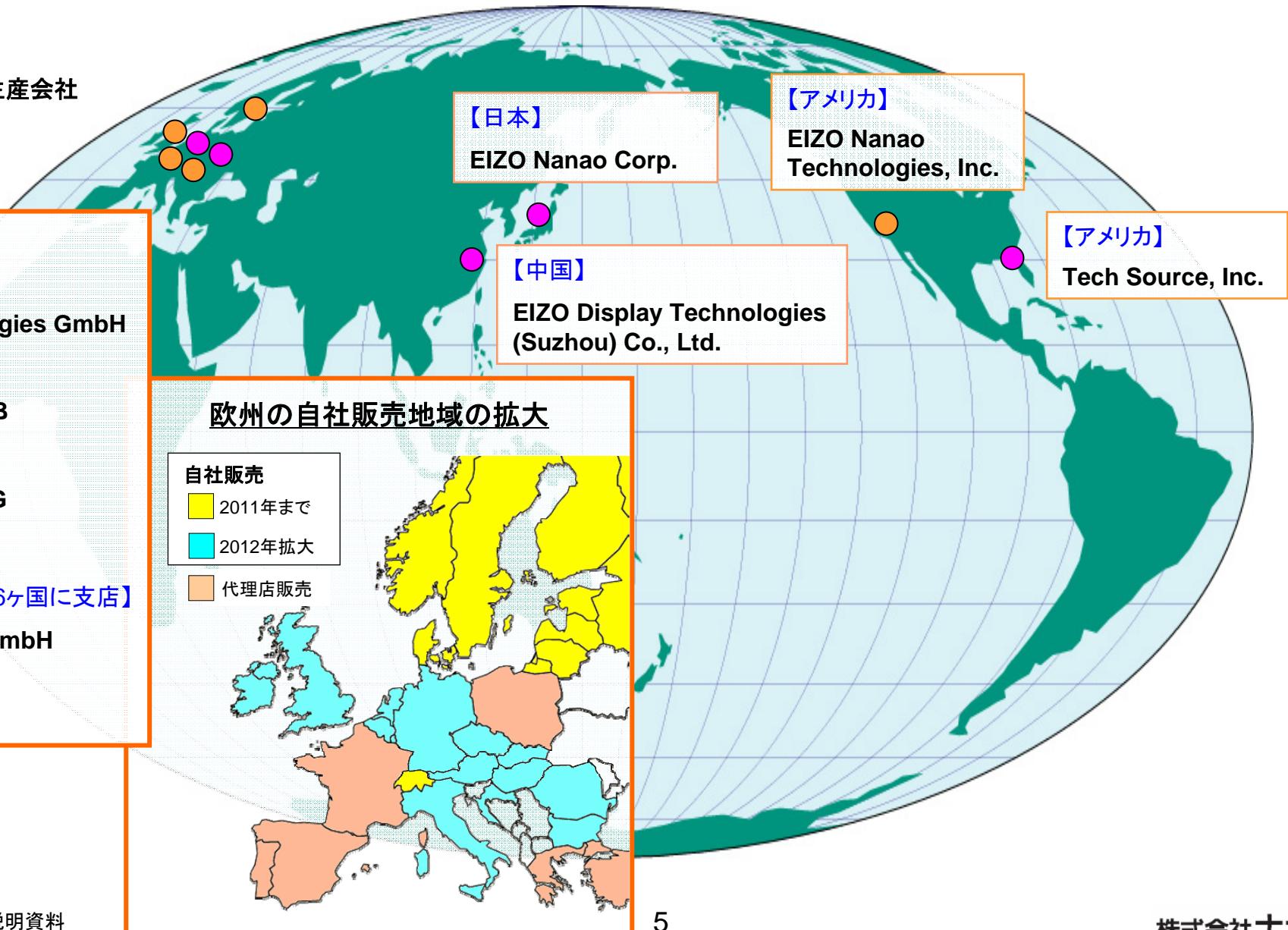
1. 海外自社販売体制による販売強化
 - ・ 欧州販社の設立により海外自社販売比率が56%→90%に上昇
2. 中国ビジネスの拡大
 - ・ 医療市場のビジネスを拡大し、シェアアップ(12%→20%)
 - ・ 中国医療市場向けモデルの投入による、地消地産の拡大
 - ・ 中国でのモニター開発・部品調達の強化により、商品競争力向上



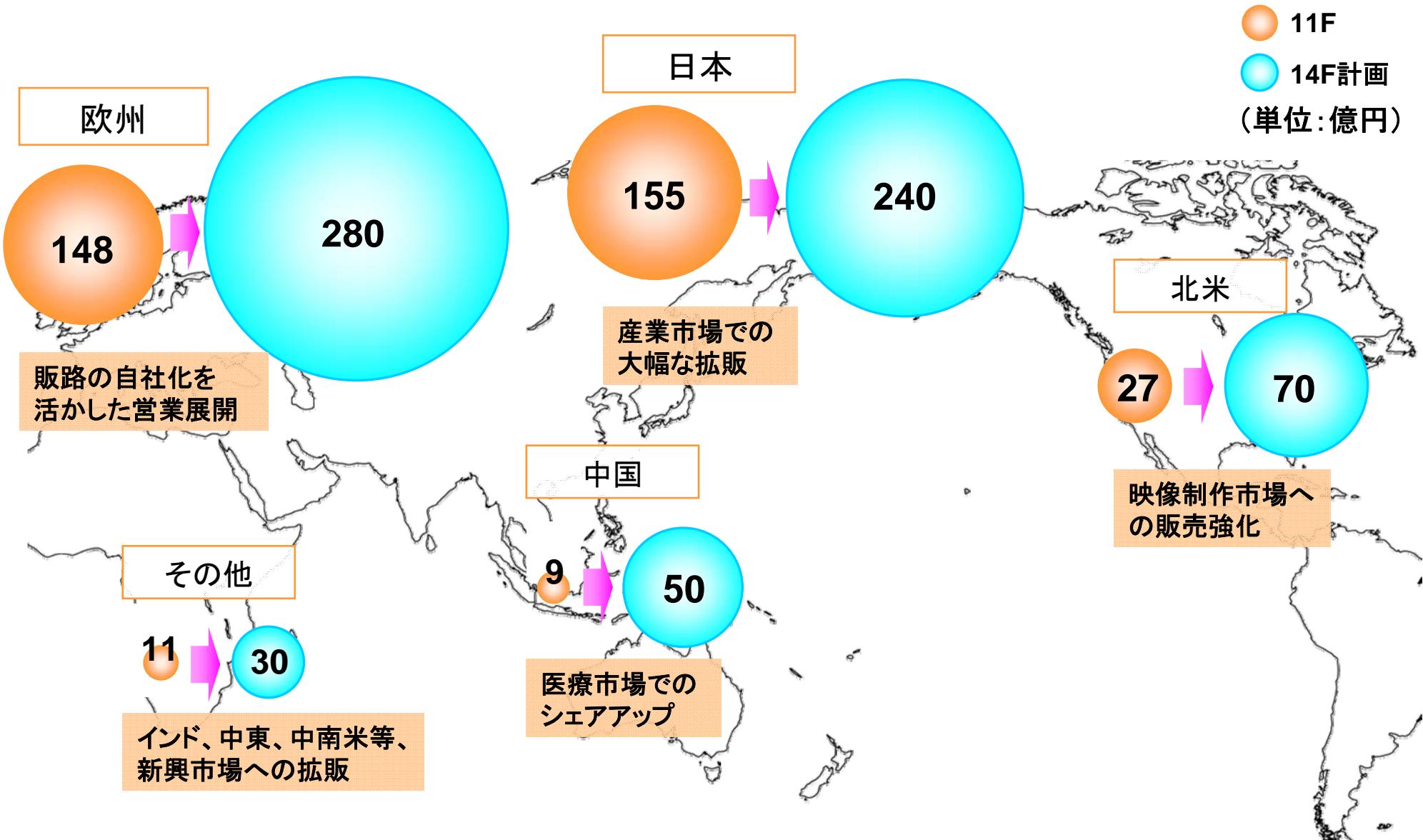
II-2 グローバル開発・販売・生産体制

- 開発・販売・生産会社
- 販売会社

【ドイツ】
EIZO GmbH
EIZO Technologies GmbH
【スウェーデン】
EIZO Nordic AB
【スイス】
EIZO Nanao AG
2012年操業開始
【ドイツ本社及び6ヶ国に支店】
EIZO Europe GmbH
【イギリス】
EIZO Ltd.

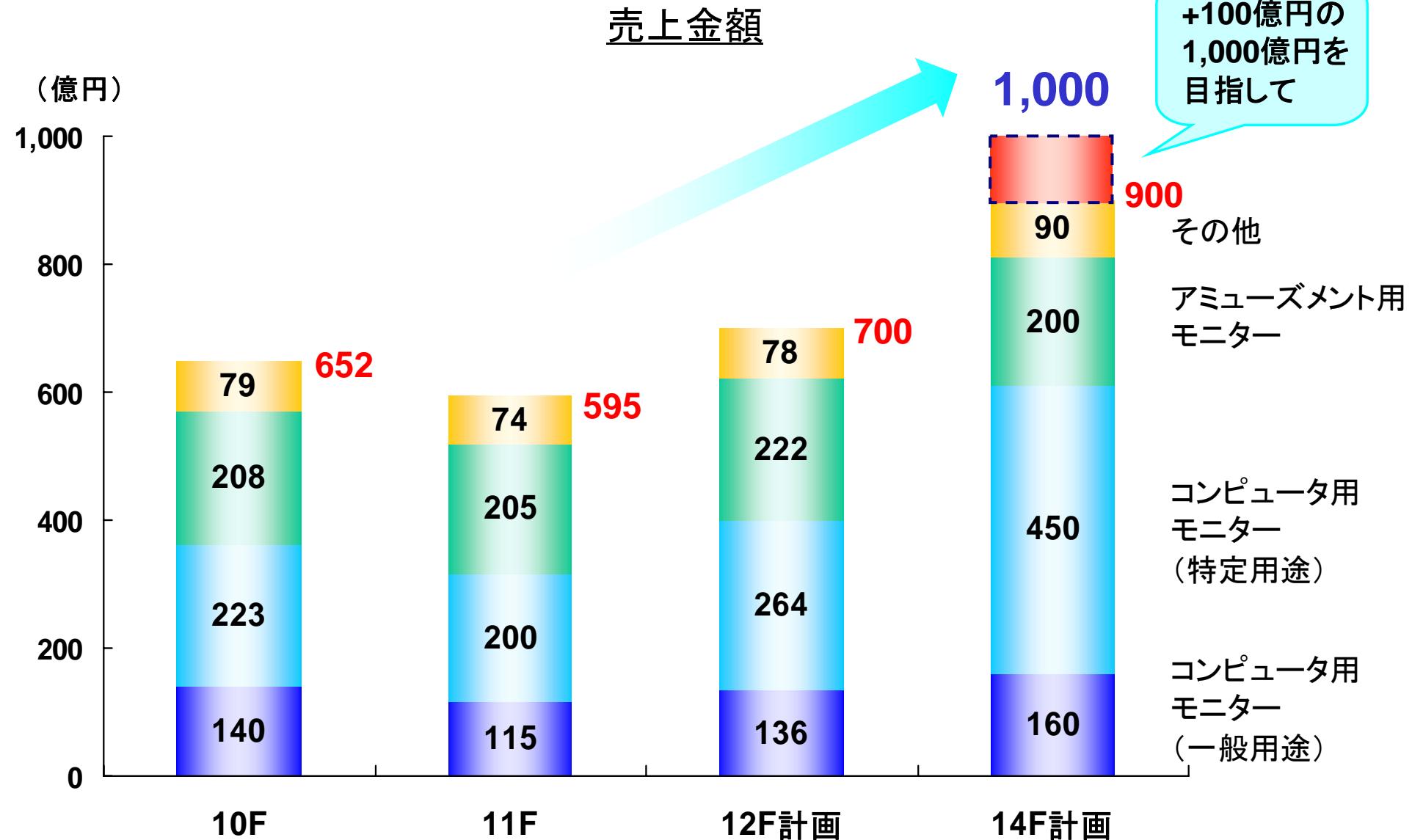


II-3 グローバル体制 – 地域別売上高





III 売上目標



モニター事業の幹として、ビジネスモデルの強化と規模の拡大

ビジネスでも、コンシューマでも強固なEIZOブランドを構築

- 最大市場である欧州の販路を自社化するメリットを活かし、金融向けを初めとするビジネス市場への販売強化
- コンシューマ市場にはFORISブランドで新しい機能の提案と挑戦
- 顧客に感動を与える商品開発



総合メディカルモニターメーカーとして圧倒的No.1へ

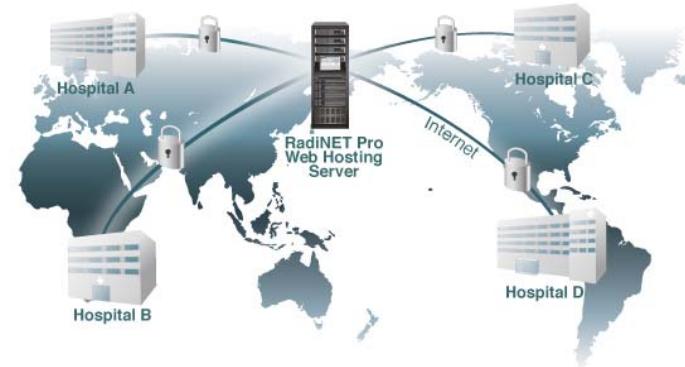
- 世界No.1の商品力
- 新しいソリューションの提案と提供
- 手術室向け商品の強化・拡販
 - ・大型モニター
 - ・内視鏡用モニター
 - ・画像信号コントロールシステム
- 中国を初めとする新興市場の開拓を推進



圧倒的No.1を確実にする取組み

- ネットワークを通じたモニターの品質維持・管理サービスの拡大、及びサーバコスト削減の提案
- ハイブリッド手術室^(注)/コントロール・ルーム分野への商品提供とビジネス推進
- 中国・インドにおけるグローバルパートナーとの協業体制の強化

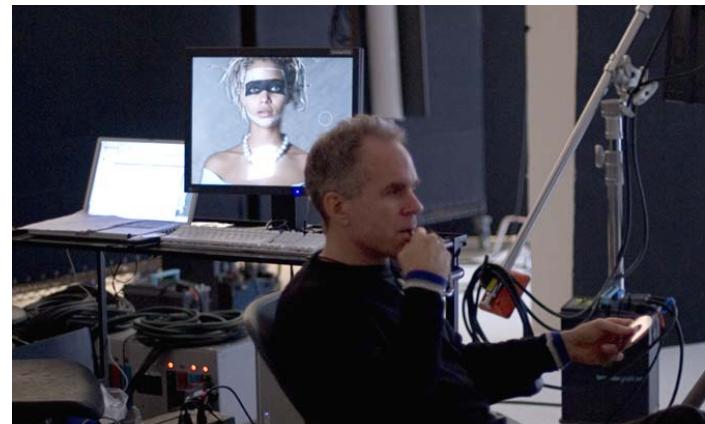
(注) 血管撮影装置等を統合させた新しいタイプの手術室



映像制作市場でも圧倒的No1.へ

映画、テレビ等の映像制作市場への本格参入

- 北米を最重要市場と位置付け販売取組
- 映像制作市場を意識した商品開発と要求機能の実現
- 素材制作ソフト、編集システムメーカーとの連携強化



特定用途向けモニター事業の、新たな柱へ

- モニターメーカーとして培ってきた、他分野での技術・ノウハウからの展開
- 企業力に裏付けされた、長期の安定供給の実現
- 長期製品保証で顧客に安心感を提供
- スピーディなカスタマイゼーション
- 欧州での市場開拓を加速

製品ブランド「DuraVision」で

- ・ 監視・セキュリティ
- ・ 産業機器組込用
- ・ KIOSK端末
- ・ 船舶
- ・ 自動車・鉄道
- 等の産業用途へ



技術力の強化とスピーディな展開力で様々な産業シーンへ



ATC市場にトータル・ソリューションを提供

- 業界初となる4K×2Kモニター^(注)を、
ATC用メインモニターの新たなスタン
ダードとして提案・推進
- ATC市場へのトータル・ソリューション
 - ・ メインモニター
 - ・ サブモニター、訓練用モニター
 - ・ グラフィックスボード、運行状況記録システム
- グローバルな営業体制により販売強化

(注) 解像度4096×2160ドットのモニターで、従来の
メインモニターの2面分の表示が可能



ソフト・ハードの技術力向上で、魅力的な商品の提供

- パートナーと一緒に開発した商品
- 最新デバイスを搭載したハードウェアにより、多彩な演出を可能に
- ソフト開発力の強化及び開発期間の短縮により、商品をより魅力的に、よりタイムリーに投入

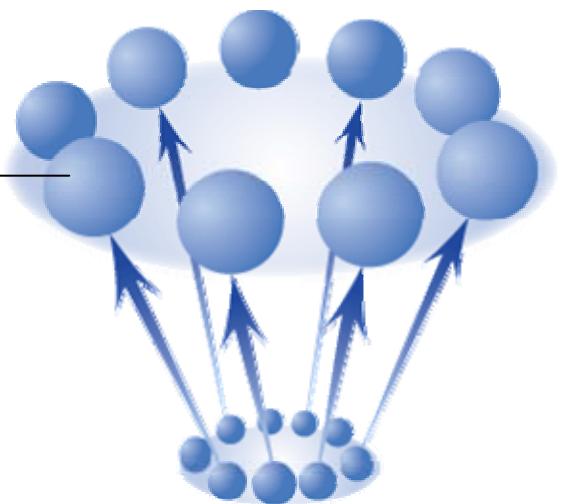


© SANYO BUSSAN CO.,LTD.

既存技術の
更なる強化・進化

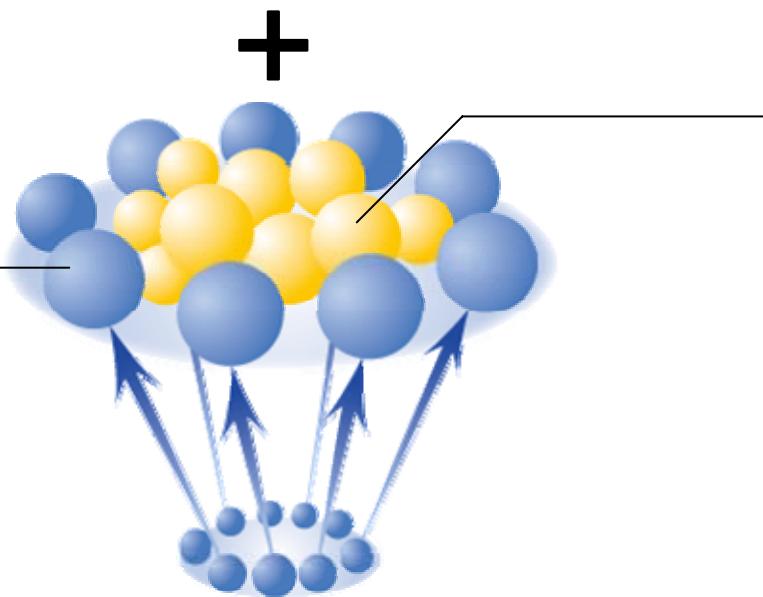
- 電源回路設計
- ASIC設計
- ソフトウェア開発
- 機構設計
- 環境適合技術

= 既存市場の拡大



既存技術の 更なる強化・進化

- 電源回路設計
- ASIC設計
- ソフトウェア開発
- 機構設計
- 環境適合技術



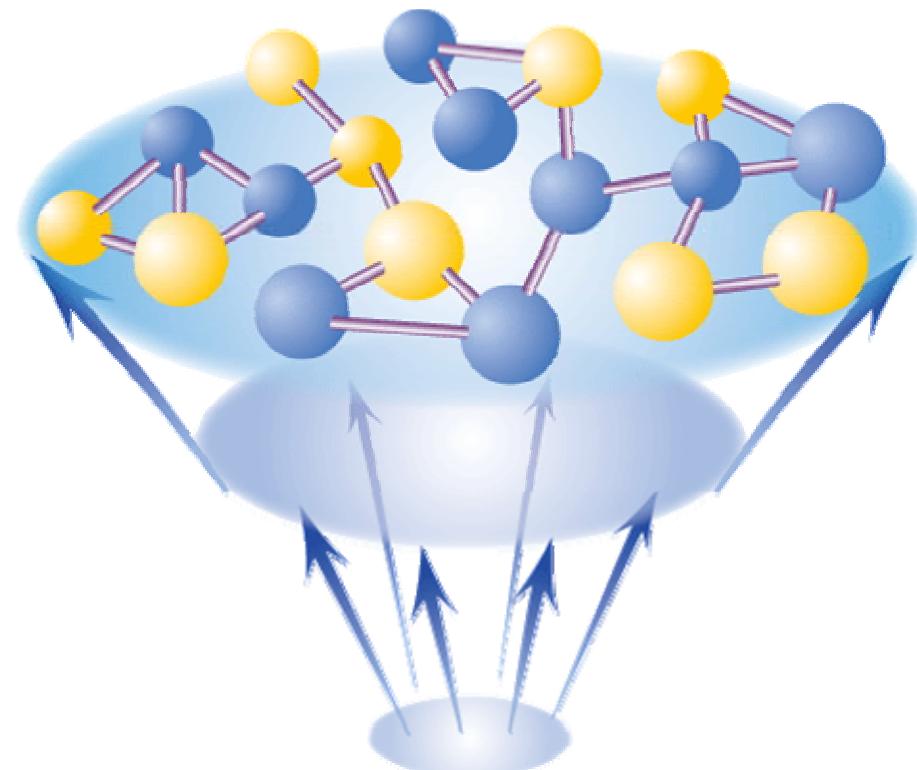
新規開発 テーマへの取組

- 超高精細化
- 超薄型化
- タブレットとの親和
- 3D対応
- ネットワーク
ワイヤレス対応

進化した既存技術と新規開発技術の 融合

既存技術の 更なる強化・進化

- 電源回路設計
- ASIC設計
- ソフトウェア開発
- 機構設計
- 環境適合技術



新規開発 テーマへの取組

- 超高精細化
- 超薄型化
- タブレットとの親和
- 3D対応
- ネットワーク
ワイヤレス対応

既存市場の拡大と 新規分野/市場の創出！

既存技術の
更なる強化・進化

- 電源回路設計
- ASIC設計
- ソフトウェア開発
- 機構設計
- 環境適合技術

新規開発
テーマへの取組

- 超高精細化
- 超薄型化
- タブレットとの親和
- 3D対応
- ネットワーク
ワイヤレス対応



VI 株主還元方針

- 当社は、会社の成長に応じた安定的な配当を継続的に行うことを基本方針としており、今後の事業拡大のための設備や研究開発投資に必要となる内部資金の確保、財務状況及び将来の業績等を総合的に勘案しながら、配当や自己株式取得等の株主還元を実施してまいります。
- 株主への還元率(総還元性向)は、連結当期純利益の30%から40%の範囲を目標水準とし、それを達成すべく収益基盤の強化に努力してまいります。



<http://www.eizo.co.jp/>

株式会社ナナオ

〒924-8566 石川県白山市下柏野町153番地

○お問合せ

担当 当 : IR室 出南(でみなみ)
電話番号 : 076-275-4121